

令和6年度 公民館・門真市民プラザ 指定管理者自己評価結果

【評価対象年度】： 令和5年度

1. 総則

指定管理者	特定非営利活動法人トイボックス
事業期間	令和3年4月1日～令7年3月31日
管理体制	<p>【生涯学習センター】【青少年活動センター】【体育館・グラウンド】 正社員4名、パートタイマー7名</p> <p>【公民館】正社員2名(うち、1名はルミエールホール館長と兼務)、パートタイマー4名</p>
職員の勤務状況	<p>【市民プラザ】 勤務時間: 早番(8:30～17:15)、遅番(12:45～21:30)のシフト制勤務 職員の増減: パートタイマー4名増 12月館長交代、副館長就任(青少年活動センター長と兼任)</p> <p>【青少年活動センター内 KADOMA TEENS BASE】 平日: 16:00～18:30、土日祝: 14:00～18:30でスタッフ1名～2名体制で開所、子どもたちとの関わりを行っている</p> <p>【公民館】 勤務時間: 早番(8:30～17:15)、遅番(13:15～22:00)、夜番(17:00～22:00)のシフト制勤務</p> <p>【その他】 本部にて経理・総務・企画やデザインなどの業務を統括して行うセクションを設け、業務の効率化とレベルアップを図っている。</p>

2. 施設のサービス水準

(1) 事業達成度の分析・評価

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
運営業務	開館日・時間	【市民プラザ】 9:00～21:30まで開館。 木曜日及び年末年始(12月29日～1月3日)を休館日とする。	【市民プラザ】 9:00～21:30まで開館。 木曜日及び年末年始(12月29日～1月3日)を休館日とする。	基本的に条例に基づき実施した。
		【体育館】 9:00～21:00	【体育館】 9:00～21:00	
		【グラウンド】 ・1月、2月、10月～12月 (平日)9:00～17:00 (土日祝)8:00～17:00 ・3月、4月、9月 (平日)9:00～18:00 (土日祝)8:00～18:00 ・5月～8月 (平日)9:00～19:00 (土日祝)7:00～19:00 年末年始(12月29日～1月3日)を休館日とする。	【グラウンド】 ・1月、2月、10月～12月 (平日)9:00～17:00 (土日祝)8:00～17:00 ・3月、4月、9月 (平日)9:00～18:00 (土日祝)8:00～18:00 ・5月～8月 (平日)9:00～19:00 (土日祝)7:00～19:00 年末年始(12月29日～1月3日)を休館日とする。	
	【公民館】 9:00～22:00まで開館。 月曜日及び年末年始(12月29日～1月3日)を休館日とする。	9:00～22:00まで開館。 月曜日及び年末年始(12月29日～1月3日)を休館日とする。	基本的に条例に基づき実施した。	
	受付・案内	基本協定書、業務仕様書に基づき対応する。	それぞれ必要な人員を配置した。受付には老眼鏡や耳マーク・筆談器を設置した。館内には案内用の誘導表示や各室ごとに利用者がわかる掲示板を設置した。また、地域連携を推進していくため地域総合型スポーツクラブとの連携にて共同で業務を行うなど工夫をした。	基本的に条例に基づき実施した。
	料金設定	市条例に基づき徴収。	市条例に基づき徴収した。	市条例に基づき徴収した。
	広報・宣伝	ホームページ作成及び運用。 4館(市民プラザ・公民館・ルミエールホール・中塚荘)での取組などをまとめた情報誌の発行。 施設のパンフレットの発行。 チラシやポスターなどの配布、掲示及び回収。	各事業の開催情報などは、市広報・施設ホームページ・施設SNS・館内掲・クロージャーニュースを軸に広報を展開した。事業ごとにチラシを制作し配布した。	基本的に条例・指定管理の仕様書等に基づき実施した。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
施設維持管理業務	清掃・保守点検	施設を清潔に保ち、快適な空間を維持できるように清掃を行う事。 「清掃作業基準表」をもとに実施。 設備保守点検業務に関しては業務仕様書に基づき「設備等保守点検基準表」をもとに実施。	【市民プラザ】 定期設備点検、定期清掃作業にあたっては、専門業者への委託を行い作業を実施した。清掃については必要に応じて見直しをしながら対応した。	基本的に条例・指定管理の仕様書等に基づき実施した。
			【公民館】 機械設備の点検にあたっては、専門業者への委託を行い作業を実施した。清掃作業においても計画書どおり実施した。定期清掃についても事務所スタッフで実施済み。期の途中から専門業者に委託済み。途中から必要に応じて樹木への薬剤散布、剪定、植物の管理等についても実施した。	基本的に条例・指定管理の仕様書等に基づき実施した。
	修繕	基本協定書第19条に基づき実施。	日頃の点検、管理の中で修繕が必要な箇所については門真市と協議をしながら実施した。	修繕が必要な箇所が多く、今後も門真市と協議しながら進めていきたい。今年度実施の「建築設備」「消防設備」や破損・故障・不具合箇所修繕も適宜行った。

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
施設利用等許可業務	利用者数・利用料金	収入目標: 10,200千円	【市民プラザ】(①+②+③) 利用者数: 192,263人 収入合計: 7,151,314円	【市民プラザ】 利用者数:前年比 115% 収入合計:前年比 108%
			①【生涯学習センター】 利用者数(学習室含む): 62,938人 収入合計: 2,656,885円	【生涯学習センター】 利用者数:前年比 119% 収入合計:前年比 122%
			②【青少年活動センター】 利用者数(学習室含む): 36,515人 収入合計: 734,834円	【青少年活動センター】 利用者数:前年比 128% 収入合計:前年比 109%
			③【体育館・グラウンド】 利用者数: 92,810人 収入合計: 3,759,595円	【体育館・グラウンド】 利用者数:前年比 108% 収入合計:前年比 100%
			【公民館】 利用者数: 28,566人 収入合計: 3,284,072円	【公民館】 利用者数:前年比 107% 収入合計:前年比 96%
			【総合計】 利用者数合計: 220,829人 収入合計: 10,435,386円	【総合計】 利用者数:前年比 114% 収入合計:前年比 104%

施設利用等許可業務	利用率	【生涯学習センター】		
		小会議室	49.5%	コロナ5類移行後、利用が戻ってきている。 部屋や時間帯によって利用率の変動は大きい。 利用者の意見を聞きながら施設運営に活かしていきたい。
		第1研修室	33.0%	
		第2研修室	32.6%	
		第1会議室	27.4%	
		第2会議室	46.1%	
		第3会議室	31.2%	
		多目的室	73.5%	
		集会室	54.1%	
		IT視聴覚室	5.2%	
		和室	20.6%	
		プレイルーム	51.5%	
		視聴覚室	18.0%	
		陶芸木工室	58.8%	
		【青少年活動センター】		
		創作室1	40.8%	利用率は微減か利用増となった。 3階フリースペース 中高生世代の放課後ヒミツキチ「KADOMA TEENS BASE」を運営して2年となった。大人の見守りのもと、青少年のさまざまな自主活動をサポートし、活動の幅も広がって来ている。各室の青少年利用を促すための拠点として活動を行った。
		創作室2	35.0%	
		練習室1	76.9%	
		練習室2	16.3%	
		練習室3	62.5%	
		多目的室1	79.2%	
		多目的室2	69.7%	
		野外練習場	7.8%	
		【体育館・グラウンド】		
		体育室	85.9%	部屋によって増減に差あり。 今後も利用環境の改善に努めていきたい。
		剣道場	68.3%	
		柔道場	33.9%	
		相撲場	12.8%	
		グラウンド	37.8%	
		【公民館】		
		集会室	65.5%	部屋によって増減に差あり。 今後も利用環境の改善に努めていきたい。
		児童室	57.1%	
		料理教室	6.7%	
		第1会議室	51.2%	
		第2会議室	38.4%	
		講義室	42.6%	

項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
指定事業	生涯学習フェスティバル	まつり等の開催及び開催支援 日頃の練習の成果とサークル同士の交流の場とする。 生涯学習フェスティバル	2023/09/09～10で実施 「展示」8団体 「体験」4団体 「舞台発表」14団体 参加者数(出展・出演・来場者数) 約500名	展示や体験では初めて参加の団体もあったが、展示会場内でのサークル同士の交流もあった。舞台発表も参加者、観覧者ともに満足いただけた。また、門真市立市民公益活動支援センターのマッチング交流会や門真もん市ともコラボ開催を行った。
指定事業	公民館まつり	【展示・舞台・販売】 令和5年3月24日(日) 10:00～15:00	展示参加7団体 約30名 販売4団体 約15名 舞台参加18団体 236名 来館者約250名。	年々サークルが減っていく中、催し物の中にヒーローショーを入れるなど老若男女が楽しめるよう工夫をした。サークル様の集いとしてみんなが楽しくなるような「公民館まつり」にしていきたい。
指定事業	識字日本語教室	年間35回以上 【市民プラザ】 土曜日14:00～15:30 【公民館】 火曜日19:00～20:30	【市民プラザ】(全3期制) 令和5年4月～令和6年3月 年間34回+1回(北河内交流会)=合計35回 年間累計学習者参加者数 338名+5名(北河内交流会)=343名 4月は、(水)13:30～15:00 5月以降は、(土)14:00～15:30 【公民館】 令和5年4月～令和6年3月 年間34回 19:00～20:30 年間累計学習者参加者数235名	カンボジア・フィリピン・ベトナム・中国・台湾・韓国出身の10代～80代と幅広い年代の方々に受講いただいた。受講生の経歴や日本語の習熟度のレベル等はそれぞれであり、入門・初級・中級クラス分けをするなどニーズに合った教室運営を心がけた。
指定事業	門真市子ども英会話講座「KEIK」	市民プラザ・公民館において、小学3・4年生と小学5・6年生のクラス分けを対象に、子どもたちが外国人とふれあうことができる英会話講座を各施設で年20回以上実施。	【市民プラザ】 令和5年5月13日(土)～令和6年3月2日(土) 年間20回 3・4年生 13:30～14:30 5・6年生 14:40～15:40 年間累計参加者数 429名 【公民館】 令和5年5月13日(土)～令和6年3月2日(土) 年間16回(合同日含むと20回) 3・4年生 13:30～14:30 5・6年生 14:40～15:40 年間累計参加者数 91名	講座の講師は2人以上とし、そのうち1人は英語を母国語とする者を配置した。参加費は前・後期それぞれ5,200円(お菓子代200円込)とした。
指定事業	公民館及び市民プラザ運営協議会	年1回以上の開催とする。	令和5年8月24日開催	例年通り開催した。
自主事業	おとなクッキング 子どもクッキング	大人やこどものための料理教室。 それぞれにターゲットを絞った料理教室。 令和5年8月～令和6年2月	【公民館】 令和5年8月8日～令和6年2月11日 年間4回実施 年間累計参加39組	こどもクッキングでは親子で参加。季節のイベントに合わせたメニューが楽しく笑顔が絶えないクッキング。リピーターもいて人気のコンテンツとなった。

自主事業	KADOMA TEENS BASE	【開所時間】 平日(木曜を除く):16:00~18:30 土日祝:14:00~18:30	常設オープン2年目となり、少しづつ口コミで中高生の利用が増え、登録人数100名を達成することができた。中高生スタッフチームは中学1年生から高校3年生までが学年・学校の枠を超えて活動し、職員と共にイベントの企画・運営を行った。夏休みには中高生による中高生のための夏フェス、第二回「TB祭」を実施。コロナ禍で前年度実現できなかった企画を中高生が自主的に企画・運営し、約120名が来場した。模擬店実施時の消防申請なども中高生が自ら行い、地域の方と交流しながらさまざまな社会体験ができる機会にもなっている。年度末には市長をゲストに迎え、中高生との座談会イベントを実施した。 利用登録者 105人 年間の延べ利用人数 1741人	TEENS BASE利用中の中学生から学校でのトラブルについて職員に相談があり、本人や保護者からの聞き取り、教育委員会、学校への報告・相談を行ったケースがあった。そのほかにも日頃の悩みや困りごとを職員との会話の中で相談する子もおり、子どもたちのSOSをキャッチアップできる場としても機能している。丁寧に対応し、適切に関係機関と連携を取ることができている。
パートナーシッププラン事業	教育支援事業 NPO法人教育支援 門真っ子	門真市内の児童3・4年生を対象に子どもの学習支援のほか、保護者への教育相談や学校教育への補助などを行っている。 開催期間:令和5年5月~令和6年3月	【市民プラザ】 3年生参加人数(のべ)1194名 4年生参加人数(のべ)1421名 合計33回実施、(のべ)2615名参加	子どもたちの成長をサポートするために力を注いでおり、引き続き門真地域の教育環境の向上に協力していく。
	おもちゃライブラリーHugくみ 門真市手をつなぐ育成会	障がい児者への理解を深める活動 開催期間:令和5年4月~令和6年3月 末日 主に13:00~18:00	【市民プラザ】 年間27回 13:00~21:30 年間累計参加者数 643名	発達障がいがある子どもたちを対象にしており、今後も継続的に活動を支援していきたい。
	門真市卓球連盟小中学生卓球講習会及びフリートレーニング 門真市卓球連盟	パートナーシッププランの活用 生涯スポーツである卓球を通じて卓球競技の普及と健康維持のために実施する。	令和5年4月~令和6年3月(計21回) 18:00~21:00 参加者数437名 毎月第2・第4金曜日18:00~21:00	体育室で卓球講習会、卓球フリートレーニングを行った。
共催協力事業	「門真もん市」	門真で生まれたもの限定の販売を目的とするイベント。市民が作った手作り作品や野菜を主に販売をする。販売を通じて地元の特産物を知ったり、参加者同士のつながりを深めることを目的としている。 共催:門真市シルバー人材センター	【場所】 市民プラザ 9/10 11/12 12/10 3回 年間累積参加者数約1,000名	前年度同様に、多くの待ち望んでいた声と共に感謝の言葉もいただいた。状況を見ながらやれることを検討して人々の温かみのある施設作りに生かしていきたいと考える。
	マッチング交流会	市民活動団体とNPOなどの交流会。 *「生涯学習フェスティバル」と一緒に、開催。大阪NPOセンター 共催:門真市立市民公益活動支援センター指定管理者	9月10日 10:00~15:00 参加者数10名	「できること」「求められること」を持ち寄り、情報交換や連携、新たな事業展開のきっかけづくりの場となることを目的としたワークショップ形式の交流会を実施した。
	門真はすねクラブ連携事業 総合型地域スポーツクラブ NPO法人門真はすねクラブ	パートナーシッププランの活用	□ヨガ(健康体操) 初心者向け 月2回 年間累計参加者数 357人 □リズム体操 月2回 年間累計参加者数 66人 □姿勢改善 月3回 年間累計参加者数 335人 □レクリエーション教室 月2回 年間累計参加者数 332人 □フラダンス 初心者向け 月2回 年間累計参加者数 168人 □バスケットボール(小中学生対象) 月4回 年間累計参加者数 1633人	昨年に続き、体育館管理人室の運営を門真はすねクラブに委託。スポーツ活動を通じて地域づくりにより一層の利用者目線での運営に協働で取り組んだ。

共催 協力 事業	子育て教室(コ モンセンス・ペ アレンティン グ)	日々の中で子どものいい行動を増や し、良好で前向きな親子関係を構築す る。 開催期間: 令和5年5月～令和6年3月	【市民プラザ】 令和5年5月14日 年間1回 10:00～11:00 年間累計参加者数 3名	前向きなしつけの方法などを学び良 好な親子関係を構築するために実 施。参加は少なかったが、子どもを取り 巻く環境は様々で今後もあらゆる角 度からサポートをしていきたいと考 える。次年度も告知の方法を検討しな がら継続していく。
	音楽セラピー NPO法人里親 支援機構えが お	音楽を聴いたり楽器を演奏したりして体 の感覚や心の回復と向上をめざす。 開催期間: 令和5年4月～令和6年3月	【市民プラザ】 令和5年4月1日～令和6年3月16日 年間19回 13:30～14:20 年間累計参加者数48名	音楽療法士の指導により、音楽を聴 いたり、楽器を演奏したり、歌を歌っ たりしながら、音楽の力で身体や感覚・ 心などの回復と向上を目的としてい る。
自主 事業	作品展示	海洋堂によるフィギュア展示	【市民プラザ】 令和5年4月1日～令和6年3月31日 10:30～21:30	門真が誇る日本を代表するフィギュア の企画・制作・販売企業『海洋堂』か らの作品展示を行った。世界的に有名 な企業の作品鑑賞を通じて、市民の 誇りや意識向上につながればと思う。
自主 事業	かどま大学	3年目の「かどま大学」 特に門真に馴染みの深い講座内容 や、より興味を持って受講していただ ける内容とした。	【ルミエールホール】 【市民プラザ】 開催期間: 令和5年4月～令和6年3月	受講生には学生証を発行し学割が適 用されるなど、学生気分も楽しめるよ う取り組みをした。 次年度も引き続き開催する。より内容 の充実をはかる。
自主 事業	パンサーズと 身体を動かそ う! (かどま大学特 別講座)	パナソニックパンサーズの現役選手とカ ラダを動かそう。バレーボールを使って 健康促進を図る。	【市民プラザ】 令和5年11月29日 年間累計参加者数17名	プロの選手から学ぶ機会はそれぞれ の学びのきっかけとなった。
自主 事業	熱い男・藤岡 幸夫の音楽へ の情熱と門真 愛 (かどま大学特 別講座)	関西フィルハーモニー管弦楽団さんと 首席指揮者の藤岡さんに協力を得て、 門真市に対する藤岡さんの熱い想いや 次世代への期待など、音楽の未来につ いてお話しいただいた。練習風景の見 学も行った。	【ルミエールホール】 令和5年11月9日 年間累計参加者数67名	藤岡さんの講座はとても楽しくわかり やすくお話しいただいた。練習の見学 もとても良い経験ができたと多くの方 から良かったとの感想をいただいた。
自主 事業	異常気象多発 時代にどう暮ら す? (かどま大学特 別講座)	最近の天気のことから防災、気候変動 まで、気象予報士であり防災士でもある 蓬莱大介さんが、プロの目線から幅広 くお話しいただいた。	【ルミエールホール】 令和5年11月22日 年1回 年間累計参加者数54名	門真市の防災マップを使って説明して いただくなど実践に活かせる講座とな り、参加者の防災意識を高めることが できた。
自主 事業	門真市男女共 同参画企画 「いきいきとす べての人が輝 く男女行動参 画社会～仕事 と家庭生活、 地域活動を両 立できる世界 ～」 (かどま大学特 別講座)	仕事と家庭生活、地域活動を両立でき る社会の推進 6月29日(木)18:00～20:00 【門真市民文化会館ルミエールホール 1階小ホール】	第1部 ピアノコンサート 出演: 小川理子さん 第2部 パネルディスカッション 出演: 小川理子さん(パナソニック参与) 岡本依子さん(シドニー五輪テコン ドー銅メダリスト) 山本博史さん(追手門学院大学教 授・門真市男女共同参画審議会会長) 年間累計参加者数136名	パナソニック参与でありながらジャズピ アニストとしても活躍する小川理子さ らとともに、男女共同参画社会の実現 に向けて、考えていただく機会を作り ました。
自主 事業	天体観望会 (かどま大学特 別講座)	那須香大阪天文台台長の中島健次氏 を講師に迎え、実際に望遠鏡を覗きな がら、天体についての講義を受ける。	【市民プラザ】 令和6年3月16日18:20～20:00 年間累計参加者数38名	木星とその周りの衛星、月のクレー ターなどを観察できた。参加された方 はそれぞれ熱心に講義を聞き望遠鏡 から月を見た時にはとても感動されて いた。

自主事業	落語で学ぶ大阪歴史 (かどま大学講座)	門真市出身の桂小春團治さんによる講座。落語の披露の後、その噺にまつわる大阪の歴史や土地について学ぶ。	【ルミエールホール】 令和5年5月15日～令和6年1月15日 年間5回実施 年間累計参加者数115名	落語を聞いた後に、その噺にまつわる大阪の歴史や土地について聞くと落語の中に歴史と当時の様子を深く知る事が出来、さらに落語も面白くなると好評であった。令和6年度は市民プラザに会場を移して開講する。
自主事業	健康を考える (かどま大学)	門真市医師会、歯科医師会、薬剤師会による健康に関する講座。健康に関することを学び、正しく理解し、健康維持を心がける。 開催期間: 令和5年5月～令和5年10月 【ルミエールホール】 14:00～15:30	【ルミエールホール】 年間5回 年間累計参加者数12名	内容は良かったが受講者があつまらなかった
自主事業	かどま大学「楽しい話し方」 (かどま大学講座)	日常生活や仕事で活かせる楽しくコミュニケーションのとれる話し方などについて学ぶ。 開催期間: 令和5年5月9日～令和6年1月16日 【ルミエールホール】 14:00～15:30	【ルミエールホール】 令和5年5月9日～令和6年1月16日 年間5回 14:00～15:30 年間累計参加者数273名	講師との行き違いで、1回のみで開催となった。
自主事業	カリスマ添乗員の楽しい笑える旅話 (かどま大学講座)	旅ひと筋43年の私が教える笑える旅講座です。旅は人生の必需品！一度の人生最高に生きましょう～ 開催期間: 令和5年4月26日～令和5年12月13日 【ルミエールホール】 10:00～11:30	【ルミエールホール】 令和5年4月26日～令和5年12月13日 年間5回実施 10:00～11:30 年間累計参加者数124名	非常に人気の講座で、大阪の特別日帰りツアーも行われた。参加者からは非常に勉強になり楽しめたとの感想をいただいた。令和6年はプラザに場所を移して開講する。
自主事業	行政書士無料相談	法律に関わることを無料で気軽に相談してもらい生活の向上に繋げる。 開催期間: 令和5年5月～令和6年3月(奇数月の第3金曜日)	【市民プラザ】 令和5年5月～令和6年3月(奇数月の第3金曜日) 年間7回 9:30～12:30 年間累計参加者数16名	無料で身近に相談や質問ができる機会の提供をしている。今後も継続して相談会を開催していく。
自主事業	なんでも相談室 (かどま大学)	なんでも相談できる場所。地域活動やイベントなどの取り組み方など自由にみんなで集まって話をし、どんな活動があるのかを学び、実践する。 開催期間: 令和5年8月～令和6年2月 【市民プラザ】 14:00-15:30	【市民プラザ】 令和5年8月19日～令和6年2月17日の計4回 14:00-15:30 年間累計参加者数4名	無料で身近に相談や質問ができる機会の提供をしている。相談者は少ないため、PRにも工夫をしたい。
自主事業	おもしろデザイン講座 (かどま大学)	グラフィックデザインにおける様々な知識と作成のコツを紹介。プロのデザイナーが何を考えてどこからアイデアを持ってくるのかをお話します。 開催期間: 令和5年4月～令和5年10月 【ルミエールホール】 19:00-20:30	【ルミエールホール】 令和5年4月26日～令和5年10月21日 年間10回 年間累計参加者数12名	内容は良かったが受講者があつまらなかった
自主事業	はじめての発酵 (かどま大学)	近年、注目を集めている発酵食品について、その成り立ちや特徴をわかりやすく紹介。 開催期間: 令和5年4月～令和6年8月 【公民館】 10:00～11:30	【公民館】 令和5年4月22日～令和5年8月26日 年間5回 年間累計参加者数18名	話題の発酵食品について学んでいただいた。参加者からは勉強になったとの声をいただいたが、参加者は前年に比べ減少した。
自主事業	マクロ入門 (かどま大学)	仕事での作業効率を向上させ、若い世代を応援する。 開催期間: 令和5年4月～令和6年3月	【市民プラザ】 令和5年4月2日～令和6年3月17日 年間33回 10:30～12:00 年間累計参加者数115名	7月新しいIT視聴覚室での開催となった。また、講師と生徒による自主的な勉強会も開催され、積極的なスキルアップの姿勢が表れている。
自主事業	将棋 (かどま大学)	歴史あるボードゲームを通して思考力を養い、文化に興味を持ってもらう。 開催期間: 令和5年4月～令和6年3月	【市民プラザ】 令和5年4月9日～令和6年3月24日 年間24回 14:00～15:00 年間累計参加者数401名	初めての人対象の将棋教室を開催した。子どもから大人まで世代を超えて参加者が集まった。有意義な時間を過ごしていただけた。

自主事業	囲碁 (かどま大学)	歴史あるボードゲームを通して思考力を養い、文化に興味を持ってもらう。 開催期間: 令和5年4月～令和6年1月	【市民プラザ】 令和5年4月9日～令和6年1月28日 年間20回 14:00～15:00 年間累計参加者数4名	囲碁教室を開催したが、十分に人が集まらなかった。
自主事業	海外と日本の文化・ライフスタイルの違い! (かどま大学)	日本に住んでいると当たり前と思うことも、海外では当たり前ではないことがあります。海外と日本の習慣や文化の違いについて学ぶ	【ルミエールホール】 令和5年9月20日 年間累計参加者数2名	講師との行き違いで、1回のみで開催となってしまった。
自主事業	テコンドー教室 (かどま大学スポーツ学部)	礼儀作法を学び、強くなれる技を磨き、スポーツ万能になる体を基礎を作る。心技体向上の練習を元日本代表選手が直接指導していただいている。 開催期間 令和5年4月～令和6年3月	【公民館】 令和5年4月5日～令和6年3月15日 年間36回 17:15～18:15 対象4歳～12歳 年間累計参加者数248名	後半にかけて受講者が増えた。子どもたちは楽しそうに受講していて大きな声であいさつしてくれる。
自主事業	ヨガ (かどま大学スポーツ学部)	身体を動かすことで健康を意識し、改善する。 開催期間: 令和5年4月～令和6年3月	【市民プラザ】 令和5年4月4日～令和5年3月19日 年間36回 19:00～21:15 年間累計参加者数 432名	参加者は毎回12名ほどだったが、初心者のストレッチクラスとレベルアップを目的としたシェイプアップクラスを開催した。
自主事業	こどもバレエ (かどま大学スポーツ学部)	子どもの頃からバレエに触れることで体幹や運動神経の向上をめざす。 開催期間: 令和5年4月～令和6年3月	【市民プラザ】 令和5年4月5日～令和6年3月13日 年間33回 17:10～18:00 年間累計参加者数283名	参加者も安定的に推移した。子ども達に体を動かす機会を提供できた。
自主事業	大人バレエ (かどま大学スポーツ学部)	いくつになっても衰えない、身も心もきれいになるバレエストレッチのやり方を学ぶ。 開催期間: 令和5年4月～令和6年3月	【市民プラザ】 令和5年4月5日～令和6年3月13日 年間33回 15:30～16:30 年間累計参加者数84名	子ども向けとしてスタートしたバレエ教室だが、大人向けのニーズに応えたものの。
自主事業	いきいき百歳体操 (かどま大学スポーツ学部)	健康で長生きするために筋力をつけ、生活の向上に繋げる。 開催期間: 令和5年4月5日～令和6年3月25日	【市民プラザ】 令和5年4月5日～令和6年3月25日 年間42回13:30～15:00 年間累計参加者数668名	共催の門真市シルバー人材センターと協力しながら開催 昨年より若干参加者減
自主事業	自力整体 (かどま大学スポーツ学部)	自律神経を自ら整え、生活の向上に繋げる。 開催期間: 令和5年4月～令和6年3月	【市民プラザ】 令和5年4月5日～令和5年3月27日 年間36回 19:30～20:30 年間累計参加者数252名	人気の教室で、受講者は継続して受講いただいている。
自主事業	みんなで簡単ダンス (かどま大学スポーツ学部)	ダンス未経験の方でも簡単に踊れるようになるということを知ってもらい、楽しく体を動かしてもらおう。 開催期間: 令和5年4月～令和6年3月	【市民プラザ】 令和5年4月1日～令和6年3月16日 年間36回 11:00～12:10 年間累計参加者数375名	ダンスが苦手な子どもでも参加しやすいように取り組んだ。少しずつではあるが参加も増えている。
自主事業	体操教室 (かどま大学スポーツ学部)	数々の大会で優勝経験やテレビ番組SASUKEにも出場経験がある者を講師に迎え、楽しくカラダを動かそう！をテーマに開講。 開催期間: 令和5年4月～令和6年3月	【市民プラザ】 令和5年4月3日～令和6年3月18日 年間36回 ①3歳～年中 15:30～16:30 ②年長～小学校6年生 16:35～17:35 年間累計参加者数461名	参加者のニーズに合わせて、クラスを2つに分けた。参加者の増加につながりつつある。
自主事業	殺陣アクション教室 (かどま大学スポーツ学部)	映画や舞台作品で刀を振り回す「剣殺陣」や、パンチやキックの素手などで戦う「技斗」のアクションを練習する。 開催期間 令和5年11月～令和6年3月	【市民プラザ】 令和5年11月22日～令和6年3月27日 年間12回 17:30～18:30 対象4歳以上 年間累計参加者数11名	エンターテインメントのアクションを通して、カラダを動かす楽しさと強調して作り出す喜びを感じてもらいたい。 令和6年度からは公民館に移して開講。

自主事業	わいわいクラブ (かどま大学 部活動)	地域の皆さんが集まり、年齢に関係なく 折り紙や塗り絵、工作などをみんなでわ いわい楽しめます 令和5年10月～令和6年3月	【市民プラザ】 令和5年10月2日～令和6年3月25日 年間17回実施 年間累計参加者数162名	市民が集まり、おしゃべりしながら、何 かをつくったりする中で、コミュニ ティーの育成を図る。余った毛糸を募 集してボーンヤミングなど面白いもの もできました。令和6年は中塚荘の手 作り市にも出展とさらに活動の幅が広 がりつつあります。
項目	内容	協定事項等	実施状況(実績値等)	達成度分析
その他	職員研修		【全体】 職員研修 【市民プラザ】 情報漏えい対策研修(全職員) 経理研修(1名) 事業企画管理研修(2名) 【公民館】 情報漏えい対策研修(全職員) 経理研修(1名)	施設管理職員として必要なスキルアッ プや、基本業務に関する研修を行っ た。研修だけに限らず、毎月の全体会 議やそれぞれの部門会議にて職員の 情報共有や意識の改革を行ってき た。
	個人情報保護	本協定書第21条に基づき遵守	全職員に実施	
	情報公開	基本協定書第22条に基づき実施	情報公開請求なし	情報公開請求がなかったため対応は なかった。
	緊急対応	基本協定書第20条に基づき実施	救急搬送に対して、直ぐに対応できるよ うに対応方法について共有した。	職員の緊急時対応については常に情 報共有している。 また、熱中症対策として夏季期間中は 冷凍ドリンクを販売するなど、できうる 限りの対策を実施。 引き続き門真市危機管理課と連携し た防災事業を行うなどし、職員全体の 危機管理意識の維持を図る。

事業達成度評価 コメント

事業達成度評価

まず、管理者としての毎月の報告書提出が大幅に遅れたことにより、大変ご迷惑をおかけしたと大いに反省している。一部管理体制も替えて次年度からは気を引き締めて対応していきたいと考えている。

2023年度は新型コロナウイルス感染症が5類に移行されたことで、利用者も徐々に増えつつあり利用者目線に立った管理・運営に努めた。

事業に関しては「生涯学習フェスティバル」「公民館まつり」を開催し、参加された団体や来館していただいた皆さんから、実施できて良かった、活動のはげみになると嬉しい感想を多くいただいた。利用者皆さんの活動のおかげで館内にも活気がでてきた。更に、皆さんの活動が活発にできるよう、検討工夫を行っていききたい。

また、設置希望の多かった飲食の提供についても、飲食スペースを広げたり、実験的にパンの販売を行うなど、ニーズの調査を行いながら、可能性を広げていけるよう検討を続けた。今後も常に、利用者の立場に立って、改善や工夫を行っていききたいと考える。

2024年度の夏は非常に暑くなるとの予報があり、熱中症、ケガや緊急事態の対応も増えることも考えられ、職員での定期的な緊急対応に関する研修や情報共有を行いながら、職員の意識向上と安全に利用していただくため、管理をおこなって行きたいと考える。

B

凡例:事業達成度評価の区分

- A : 協定事項等に定める水準を上回っている
- B : 協定事項等に定める水準と同程度である
- C : 協定事項等に定める水準を満たすことができなかった

(2) 利用者満足度の分析・評価

1	項目	回答結果・対応状況	分析
利用者アンケート調査 生涯学習センター	実施方法 期間 回答者数	窓口で配布とアンケートフォームにて実施 2024年2月中旬～3月上旬 133人	
	年齢及び年代について①②	【性別】 男 24人(18%) 女 108人(81.2%) 答えたくない 1人(0.8%) 【年代別】 10代以下 10人(7.5%) 20代 0人(0%) 30代 4人(3%) 40代 4人(3%) 50代 4人(3%) 60代 17人(12.8%) 70代以上 94人(70.7%)	男女比で見ると圧倒的に女性の回答が多く、年代は70.7%が70代以上となっており、高齢の方から多くの回答をいただいた。
	利用の頻度について③	【頻度】 週2回以上 25人(18.8%) 週1回 54人(40.6%) 月2回以上 41人(30.8%) 月1回 7人(5.3%) 年数回 5人(3.8%) 初めて 1人(0.7%) 無回答 0人(0%)	利用頻度については「週1回」「週2回以上」で約60%を占めており、定期的にご利用いただいているのがわかった。
	施設の清掃など環境について④	【施設の環境】 良い 78人(58.6%) おおむね良い 17人(12.8%) 普通 32人(24.1%) あまり良くない 2人(1.5%) 良くない 4人(3%) 無回答 0人(0%)	清掃状況については「良い」「おおむね良い」と合わせると約70%が良いと評価していただけたが、「よくない」「あまり良くない」も4.5%と少なくない。より一層、環境整備に努めたい。
	施設・設備の充実度⑤	【備品や設備の状況】 良い 62人(46.6%) おおむね良い 20人(15%) 普通 40人(30.1%) あまり良くない 7人(5.3%) 良くない 4人(3%) 分からない 0人(0%)	設備の状況について「良い」「おおむね良い」が減少。 「良くない」「あまり良くない」が増加した。引き続き丁寧な管理や利用者の目線に立った運営管理を心がけていきたい。

施設の利用のしやすさ⑥	【施設利用のルール】 良い 59人(44.4%) おおむね良い 24人(18%) 普通 44人(33.1%) あまり良くない 6人(4.5%) 良くない 0人(0%) 分からない 0人(0%)	施設利用について「良い」「おおむね良い」が昨年と比べて減少した。分かりやすいポスターやチラシ等の案内や職員の説明についてもわかりやすい対応を心がけていきたい。
職員の対応・態度⑦	【職員の案内や対応】 良い 61人(45.8%) おおむね良い 25人(18.8%) 普通 38人(28.6%) あまり良くない 9人(6.8%) 良くない 0人(0%) 分からない 0人(0%)	「良い」「おおむね良い」と評価が減少した。引き続き職員の対応に関する研修や勉強会を開催しながら、親切で丁寧な対応を心がけていきたい。
施設の取り組むべき課題について	設備や備品の改善が必要 必要 20人(15.0%) / ない 113人(85.0%) 施設予約方法の改善が必要 必要 12人(9.0%) / 不要 121人(91.0%) 使用時間区分の改善が必要 必要 6人(4.5%) / 不要 127人(95.5%) 講座・イベント内容の改善が必要 必要 7人(5.3%) / 不要 126人(94.7%) サークル情報提供の改善が必要 必要 12人(9.0%) / 不要 121人(91.0%) 講座・イベント情報の改善が必要 必要 10人(7.5%) / 不要 123人(92.5%)	元々は学校であるので、傷んでいる部分も多く、特にお手洗いに関する要望も多い。便座についてはアンケートの季節も影響が大きい。改善の方法については担当課と検討調整していきたい。
2 意・市 見・民 ・等 要等 から の	主な意見・要望等の内容	対応状況等
	トイレの便座が冷たい。 温水洗浄便座が欲しい。 近くにトイレがほしい。 洗面台の石鹸水が薄い。	冬場はトイレが非常に寒く、便座も非常に冷たい。温かい便座の設置について、市と協議する。石鹸水については、適切な濃度を心掛ける。
	3階多目的室の施設の予約をもう少し取りやすくしてほしい。	無料の利用の方々が多めに部屋の利用申請を入れるため、部屋の取り合いが余計にひどくなる。適切な部屋の利用に理解を求めたい。
ラジカセが使いにくい 2速がほしい。 コピー機プレビュー機能ほしい。	過度な機能の備品は難しい。機会があれば検討したい。	

利用者満足度評価 コメント

清掃や設備管理についてはより一層、配慮するとともに、気持ちよくご利用いただくため、利用者の立場に立って、親切丁寧な対応を心がけて行きたい。

1	項目	回答結果・対応状況	分析
利用者アンケート調査 青少年活動センター	実施方法 期間 回答者数	窓口で配布とアンケートフォームにて実施 2024年2月中旬～3月上旬 112人	
	年齢及び年代について①②	【性別】 男 29人(25.9%) 女 80人(71.4%) 答えたくない 3人(2.7%) 【年代別】 10代以下 27人(24.1%) 20代 2人(1.8%) 30代 4人(3.6%) 40代 12人(10.7%) 50代 26人(23.2%) 60代 10人(8.9%) 70代以上 31人(27.7%) 無回答 0人(0%)	女性の利用者が多いため、女性からの回答を多くいただいた。
	利用の頻度について③	週2回以上 18人(16.0%) 週1回 47人(42.0%) 月2回以上 28人(25.0%) 月1回 12人(10.7%) 年数回 7人(6.3%) 初めて 0人(0%) 無回答 0人(0%)	「週1回」のご利用が多く、定期的に利用いただいているのがわかる。
	施設の清掃など環境について④	【施設の環境】 良い 86人(76.7%) おおむね良い 17人(15.2%) 普通 7人(6.3%) あまり良くない 1人(0.9%) 良くない 1人(0.9%) 無回答 0人(0%)	「良い」「おおむね良い」で約90%の回答となった。清掃に関しても利用後は利用者の皆さんに綺麗に保っていただくなど協力いただきながら、清潔で気持ちの良い施設を保てた。
	施設・設備の充実度⑤	【備品や設備の状況】 良い 78人(69.6%) おおむね良い 17人(15.2%) 普通 15人(13.4%) あまり良くない 2人(1.8%) 良くない 0人(0%) 無回答 0人(0%)	施設、設備の状況に関しても約85%の方に「良い」「おおむね良い」という評価をいただいた。老朽化による不具合も発生しているができる範囲で修繕を心がけた。大規模な修繕については引き続き門真市とも相談しながら進めていきたい。
	施設の利用のしやすさ⑥	【施設利用のルール】 良い 72人(64.3%) おおむね良い 24人(21.4%) 普通 14人(12.5%) あまり良くない 2人(1.8%) 良くない 0人(0%) 無回答 0人(0%)	貸出し時間の前後に空き時間がないため、利用団体にお待たせすることもあるが、大体の方は、理解いただいている。

職員の対応・態度⑦	【職員の案内や対応】 良い 75人(67.0%) おおむね良い 21人(18.8%) 普通 13人(11.5%) あまり良くない 3人(2.7%) 良くない 0人(0%) 無回答 0人(0%)	約85%の方から「良い・おおむね良い」という評価をいただいた。一方で「あまりよくない」という方もいるので、今後も、職員研修や勉強会などの機会を作り、気を引き締めて利用者目線でのサービスを心がけたい。
施設の取り組むべき課題について	設備や備品の改善が必要 必要15人(13.4%) / 不要97人(86.6%) 施設予約方法の改善必要 必要6人(5.4%) / 不要106人(94.6%) 使用時間区分の改善が必要 必要8人(7.1%) / 不要104人(92.9%) 講座・イベント内容の改善が必要 必要3人(2.7%) / 不要109人(97.3%) サークル情報提供の改善が必要 必要6人(5.4%) / 不要106人(94.6%) 講座・イベント情報の改善が必要 必要5人(4.5%) / 不要107人(95.5%)	元々は学校であるので、傷んでいる部分も多く、特にお手洗いに関する要望も多い。改善の方法については担当課と検討調整していきたい。

	主な意見・要望等の内容	対応状況等
2 意・市民等からの	防音の部屋を増やしてほしい。 練習室2を貸してほしい。 太鼓の打てる部屋が欲しい。	練習室2がKADOMA TEENS BASEの音楽室として専有しており、他に貸し出していない。運用で改善できないか検討する。
	利用時間を短く設定したら、時間によっては利用できる部屋が増えるのではないか。	担当課と相談をする。
	部屋中の椅子の数を増やしてほしい。	練習室内の椅子数について増やした。
	トイレ洋式を増やしてほしい。 便座が冷たい。	冬場はトイレが非常に寒く、便座も非常に冷たい。温かい便座の設置について、市と協議する。
	公共交通で来館が難しい。 シャトルバスが欲しい。	要望を報告する。 門真南からの巡回バスの案内を行う。

利用者満足度評価 コメント

<p>●KADOMA TEENS BASEの利用満足度は高く、のべ登録人数が100名に達した。 子どもたちからは「もっと長い時間開けてほしい」という声があがっており、試験的に高校生が19:30まで利用できる「夜TB」を不定期実施した。青少年活動センター内の各貸室や体育館についてもTEENS BASEを通して利用の機会を設けている。練習室2は楽器を常設したことにより音楽活動で利用する中高生が増えている。</p> <p>●施設の設置目的に合わせて、引き続き30歳以下の利用促進を進めていく。</p>

1	項目	回答結果・対応状況	分析
利用者アンケート調査 体育館・グラウンド	実施方法 期間 回答者数	窓口で配布とアンケートフォームにて実施 2024年2月中旬～3月上旬 45人	
	年齢及び年代について①②	【性別】 男 20人(44.4%) 女 24人(53.3%) 答えたくない 1人(2.3%) 【年代別】 10代以下 2人(4.4%) 20代 2人(4.4%) 30代 3人(6.7%) 40代 7人(15.6%) 50代 7人(15.6%) 60代 10人(22.2%) 70代以上 14人(31.1%) 無回答 0人(0%)	中高年の方が中心であるが、幅広い年齢の方にご利用いただいていると思う。
	利用の頻度について③	週2回以上 7人(15.6%) 週1回 19人(42.2%) 月2回以上 16人(35.6%) 月1回 2人(4.4%) 年数回 0人(0%) 初めて 1人(2.2%) 無回答 0人(0%)	週2回以上、週1回が半数以上を占め、利用の頻度の高さがうかがえる。
	施設の清掃など環境について④	【施設の環境】 良い 7人(15.5%) おおむね良い 7人(15.5%) 普通 18人(40%) あまり良くない 8人(17.8%) 良くない 5人(11.2%) 無回答 0人(0%)	利用者のモラル低下で、利用後の汚れの指摘が多い。少しでも気持ちよくご利用いただくために、整理整頓や清掃についても啓発していきたい。
	施設・設備の充実度⑤	【備品や設備の状況】 良い 6人(13.3%) おおむね良い 3人(6.7%) 普通 13人(28.9%) あまり良くない 14人(31.1%) 良くない 9人(20%) 無回答 0人(0%)	「良い」「おおむね良い」より、「良くない」「あまり良くない」の回答が上回った。体育室で雨漏りが発生していた期間とも被ることが影響している可能性がある。施設の老朽化もあり予算的にも対応が難しいところもあるが、気持ちよくご利用いただけるよう心がけていきたい。

施設の利用のしやすさ⑥	【施設利用のルール】 良い 10人(22.2%) おおむね良い 5人(11.1%) 普通 18人(40.1%) あまり良くない 10人(22.2%) 良くない 2人(4.4%) 無回答 0人(0%)	受付などで、減免の申請更新や登録手続きなどが複雑でご苦労をおかけしたと考えられる。さらに、複数のグループを駆使して施設を抑える行為も問題となるなど不公平感を持たれているケースもある。引き続き利用者とコミュニケーションをとりながら適切な対応を心がけていきたい。
職員の対応・態度⑦	【職員の案内や対応】 良い 19人(42.2%) おおむね良い 12人(26.7%) 普通 12人(26.7%) あまり良くない 2人(4.4%) 良くない 0人(0%) 無回答 0人(0%)	約7割の方から「良い」「おおむね良い」と回答いただいた。安全に気持ちよくご利用いただくためにも、職員研修を行いながら対応していきたい。
施設の取り組むべき課題について	設備や備品の改善が必要 必要 30人(66.7%) / 不要 15人(33.3%) 施設予約方法の改善必要 必要 8人(17.8%) / 不要 37人(82.2%) 使用時間区分の改善が必要 必要 3人(6.7%) / 不要 42人(93.3%) 講座・イベント内容の改善が必要 必要 4人(8.9%) / 不要 41人(91.1%) サークル情報提供の改善が必要 必要 4人(8.9%) / 不要 41人(91.1%) 講座・イベント情報の改善が必要 必要 4人(8.9%) / 不要 41人(91.1%)	施設の老朽化もあり設備や備品の改善を希望される回答が多かった。体育室で雨漏りが発生していた期間とも被ることが影響している可能性がある。また、予約に関してはできる範囲で修繕を行いながら、利用の充実を図っていきたい。
2 意・市 民等 からの	主な意見・要望等の内容	対応状況等
	カーテンや防球ネットが古い。カーテンが短い。卓球台が古い。台や卓球ネットの修繕をお願いしたい。	適時確認し修繕を行う。
	最近終わった後のモップ掛けがされていない。	利用後の清掃のお願いを徹底する。また、定期清掃を検討する。
	雨もり早く直してほしい。	対応済み。
	駐車場がいっぱいになる。	グラウンド東側の駐車場の区画割のロープが無くなったり、見えなくなったりしているので、整備の提案を行う。
冷暖房・エアコンを設備して欲しい。電気ストーブなどでコンセント2カ所以上使用するとブレーカーが落ちる。	電気容量/予算のこともあり難しい。	

利用者満足度評価 コメント

幅広い性別や年齢の方々にご利用されている。設備や備品などの不備も多く見受けられた。優先順位をつけ、市にも相談しながら施設の充実を図っていきたく考える。また、夏場の熱中症予防のため凍らせたドリンクを販売するなど工夫も行う。設備導入・更新については担当課とも相談しながら改善に繋げていきたい。

1	項目	回答結果・対応状況	分析
利用者アンケート調査 公民館	実施方法 期間 回答者数	窓口で配布とアンケートフォームにて実施 2024年2月13日～3月5日 123人	
	年齢及び年代について①②	【性別】 男 42人(34.2%) 女 80人(65%) 答えたくない 1人(0.8%) 【年代別】 10代以下 9人(7.3%) 20代 1人(0.8%) 30代 1人(0.8%) 40代 8人(6.5%) 50代 9人(7.3%) 60代 19人(15.5%) 70代以上 68人(55.3%) 答えたくない 8人(6.5%)	女性から、また70代以上の利用者の方々から多くの意見を頂いた。若年層の利用拡大が課題と思われる。
	利用の頻度について③	週2回以上 18人(14.6%) 週1回 40人(32.5%) 月2回以上 41人(33.3%) 月1回 19人(15.5%) 年数回 5人(4.1%) 初めて 0人(0%)	約半数の利用者が、毎週の定期的な利用である。
	施設の清掃など環境について④	【施設の環境】 良い 69人(56.1%) おおむね良い 25人(20.3%) 普通 27人(22%) あまり良くない 2人(1.6%) 良くない 0人(0%)	「おおむね良い」「良い」を合わせると、約8割以上の利用者から高評価していただいた。しかし「普通」の割合も高く、「あまり良くない」の意見も数件あったので、今後注意していきたい。
	施設・設備の充実度⑤	【備品や設備の状況】 良い 53人(43.1%) おおむね良い 36人(29.3%) 普通 32人(26%) あまり良くない 2人(1.6%) 良くない 0人(0%)	「おおむね良い」「良い」を合わせると、約7割以上の利用者から高評価していただいた。しかし「普通」の割合も高く、「あまり良くない」の意見も数件あったので、設備面や備品で使いづらいものなどが無いかを、利用者目線で考え、運営管理をしたい。
	施設の利用のしやすさ・ルール⑥	【施設利用のルール】 良い 52人(42.3%) おおむね良い 24人(19.5%) 普通 39人(31.7%) あまり良くない 6人(4.9%) 良くない 2人(1.6%)	「良い」「おおむね良い」「普通」を合わせると、約95%の利用者には現状の施設利用ルールをご理解いただけている。ただし、一部わかりづらいとのご意見もあるので、わかりやすい説明や掲示に努めたい。
	職員の対応・態度⑦	【職員の案内や対応】 良い 69人(56.1%) おおむね良い 25人(20.3%) 普通 27人(22%) あまり良くない 2人(1.6%) 良くない 0人(0%)	2人の利用者の方から「あまり良くない」と評価あり。わかりやすい説明、丁寧な対応を心掛けるよう職員一同努めていきたい。

施設の取り組むべき課題について	<p>【設備や備品の改善が必要】 ある 28人(22.8%) ない 95人(77.2%)</p> <p>【施設予約方法の改善必要】 ある 11人(8.9%) ない 112人(91.1%)</p> <p>【使用時間区分の改善が必要】 ある 12人(9.8%) ない 111人(90.2%)</p> <p>【講座・イベント内容の改善が必要】 ある 6人(4.9%) ない 117人(95.1%)</p> <p>【サークル情報提供の改善が必要】 ある 12人(9.8%) ない 111人(90.2%)</p> <p>【講座・イベント情報の改善が必要】 ある 11人(8.9%) ない 112人(91.1%)</p>	改善「ない」と回答いただいている場合が多いが、「ある」と回答いただいた場合もあった。すぐに改善できるものは即座に取り組み、今後も利用者目線での運営管理を努めてまいりたい。
2・市民等からの意見・要望等	主な意見・要望等の内容	対応状況等
	トイレを洋式にして欲しい。 洋式トイレを増やしてほしい。	トイレ洋式化は担当課にも要望しているが、現在のところ実現していない。今後も要望を続けたい。
	短時間区分利用にしてほしい。 2時間単位にしてほしい。 15分前から入れてほしい。	条例であるため、要望として担当課に伝える。時間前の入室については、本来の利用時間の前なので、現在も前の利用がない場合に限り、10分前にカギを渡す配慮をしており、過ぎた要望と考えている。
	集会室の鏡の部分を増やしてほしい。	現状は壁に常設の鏡と、可動式の鏡が1枚で対応している。鏡の利用も団体が限られる中で、高額な鏡を購入するのは難しい。
	机、椅子など設置した状態にしてほしい。	利用者様によっては、机、椅子を使わない場合も多数あり、理解いただくように努力する。利用者の意見を聞きながら、誰もが使いやすい環境を作って行きたい。
	うわばきに履き替えるのはやめてほしい。	全館土足禁止であったが、当管理者に変わってから、一部の部屋をのぞいて土足可能とした。部屋によっては、利用者が床で体操をしたりするため土足禁止としている。利用者の理解を得るよう努めたい。
	ゴミ箱を設置してほしい。	家庭ごみの持ち込み、食べ残しや、飲み物が入った状態で捨てるなど、利用に問題が多かった。ほとんどの施設と同様に、昨年度から撤廃している。理解を得るよう心がけたい。
	トイレの掃除をもっとしてほしい。	きれいにするように心がけているが、一層清潔にご利用いただけるよう勤めたい。
	会場の使用料が高い。	条件によっては減免等の割引もあり、周知していきたい。
	倉庫を無料にしてほしい。	倉庫の無料化は際限が無くなってしまうので、現状では難しい。
	公民館主催のイベントが少ない。 映画や子ども向けイベントを公民館主催で開催してほしい。 コンサートや落語会をやってほしい。 中学高校のブラスバンドやコーラスなどのコンサートをやってほしい。	イベントは市の指定事業の公民館祭りのみ。指定管理者の自主事業として、子ども向けのイベントや、音楽イベントを増やすことを検討したい。
	他のグループの活動状況がわかればいいと思います。 公民館LINEをつくってはどうか。	活動サークルの情報の整理と発信を実施したい。 現在公民館では、facebook、Twitter、Instagramで情報を発信。LINEについては今後、検討したい。
アンケートを取るだけでなく内容や回答も是非オープンにしてほしい。	検討したい。	

利用者満足度評価 コメント

アンケートの回答を真摯に受け止め、気持ちよく利用してもらう為に施設利用のルールや清掃環境、接客について、職員一同気を引き締めて管理運営に当たっていききたい。

(3) 収支状況の分析・評価

収入の部

(単位:千円)

		予算額	実績額	実績 - 予算	備考
委託料		126,104	126,104	0	
利用料金等	施設利用料	10,200	10,435	235	
	事業収入	7,500	3,799	-3,701	
	雑収入	2,500	1,841	-659	
	雑入	0	0	0	
収入合計		146,304	142,179	-4,125	

支出の部

税込

(単位:千円)

大項目	小項目	予算額	実績額	予算 - 実績	備考
人件費	給与費	47,900	58,123	-10,223	賃金の引上げによって支出増となった。
	福利厚生費			0	
	法定福利費			0	
	賃金等			0	
事務費	印刷費	3,750	270	3,480	広告宣伝費含む
	通信費	1,800	1,786	14	
	保険料	470	424	46	
	事務用品費			0	
	旅費交通費			0	
	賃借料	300	591	-291	
管理費	業務委託費	42,718	45,825	-3,107	業務委託費のアップ、光熱費のさらなる支出増による
	光熱水費	16,200	19,342	-3,142	
	修繕費	2,500	927	1,573	
	燃料費			0	
物件費	備品購入費	4,500	2,221	2,279	
事業費	事業費	12,070	7,083	4,987	
公租公課	租税公課	40	20	20	
その他	LEDリース	7,056	6,019	1,037	
	雑費	1,600	748	852	
	手数料			0	
	利用料還付			0	
	一般管理費	5,400	5,400	0	
		0		0	
支出合計		146,304	148,779	-2,475	

収支(実績ベース)

142,179	-	148,779	=	-6,600
---------	---	---------	---	--------

収支状況評価コメント

新型コロナウイルスが5類移行となり利用者は若干戻ってきたが、施設利用料と事業収入が大幅な減収となった。人件費や、水光熱費の高騰による影響は大きく、昨年は門真市指定管理施設物価高騰対策支援金により調整することができたが、今年度は支援金もなく、非常に厳しい収支状況となっている。令和3年度4度の繰越金(事業予定費)を引き当てて赤字の補填としたい。